

令和2年度

岡山白陵中学校入学試験問題

算 数

受験 番号	
----------	--

- 注 意
1. 時間は60分で100点満点です。
 2. 問題用紙と解答用紙の両方に受験番号を記入しなさい。
 3. 開始の合図があったら、まず問題が1ページから11ページまで、順になっているかどうかを確かめなさい。
 4. 解答は解答用紙の決められたところに書きなさい。
 5. 特に指示のない問いは、考え方や途中の式も書きなさい。

1

次の各問いに答えなさい。(解答用紙には、答えのみを書きなさい。)

(1) 次の計算をしなさい。

$$\left\{ \frac{16}{3} - \left(2 - \frac{2}{5} \div 0.6 \right) \right\} \times 73 \div \left(\frac{1}{50} - \frac{1}{150} \right)$$

(2) 次の式の□に当てはまる数を求めなさい。

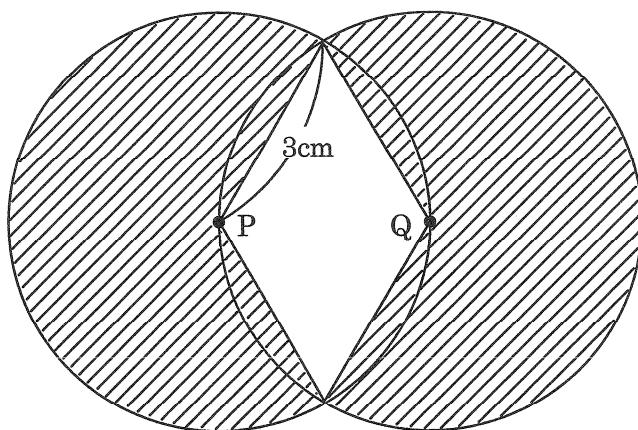
$$\frac{11}{3} \div 2.5 - 5 \div (\square + 6) = \frac{2}{3}$$

(3) 1から6までの6つの整数の中から1つの数を選び、7から12までの6つの整数の中から1つの数を選びます。選んだ2つの数をかけたものが偶数になるような2つの数の選び方は何通りありますか。

(4) 8%の食塩水560gに3%の食塩水240gを混ぜると何%の食塩水ができますか。

(5) ある算数のテストをした結果、1組と2組の平均点は81点、1組と3組の平均点は78点、2組と3組の平均点は77点でした。1組、2組、3組の各クラスの人数は30人とするとき、1組の平均点を求めなさい。

(6) 点Pを中心とする半径3cmの円と点Qを中心とする半径3cmの円について、下の図の斜線部分の面積を求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。

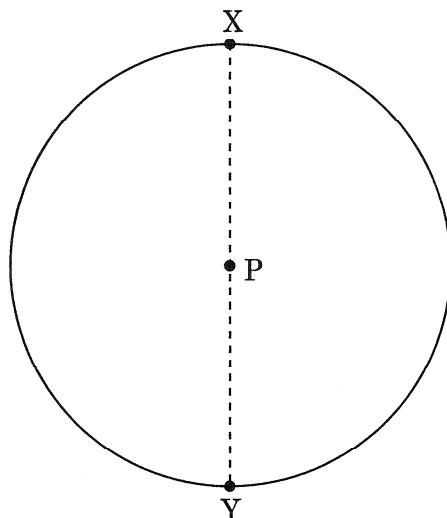


(7) 何個かの玉があり、左右に2つの空の箱があります。左の箱に1個、右の箱に2個、左の箱に3個、右の箱に4個、左の箱に5個、右の箱に6個、…のように玉を入れていきます。一番最後に右の箱に玉を入れると1個余り、左の箱に入った玉の数より右の箱に入った玉の数の方が7個多くなりました。はじめに玉は何個ありましたか。

2

次の [I], [II] の各問い合わせに答えなさい。(解答用紙には、答えのみを書きなさい。)

[I] 下の図のように Pを中心とする1周が480mの円形の道上に地点X, Yがあります。地点XからAさんが、地点YからBさんが一定の速さで同時に時計回りに歩き始めます。Aさんは毎分75mの速さで歩いたところ、12分後にBさんに初めて追いつきました。このとき、次の各問い合わせに答えなさい。

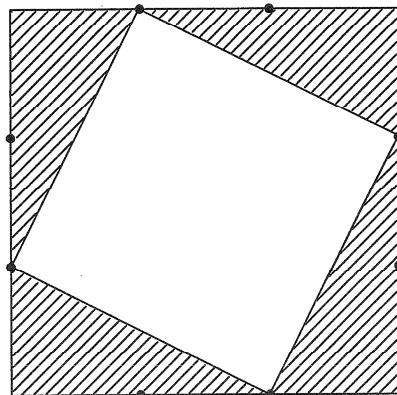


(1) Bさんの歩く速さは毎分何mですか。

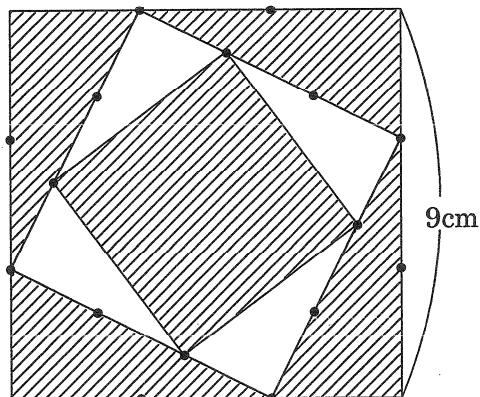
(2) AさんがBさんに3回目に追いついたとき、Bさんは歩き始めてから何m歩いていましたか。

[II] 下の図の●印は、正方形の各辺を三等分する点として、次の各問いに答えなさい。

(1) 下の図で斜線部分と、斜線が引かれていない部分の面積比を求めなさい。

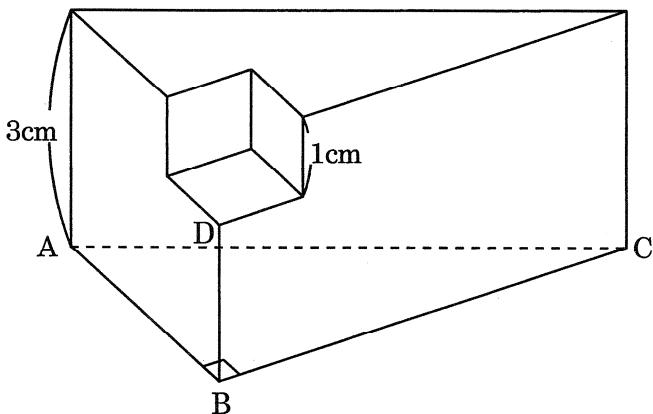


(2) 下の図の斜線部分の面積を求めなさい。



3

下の図は、 $AB=3\text{cm}$ 、 $BC=4\text{cm}$ 、 $CA=5\text{cm}$ 、 $\angle ABC=90^\circ$ の三角形ABCを底面とする高さが3cmである三角柱から、図のように1辺の長さが1cmの立方体を切り取つてできた立体です。次の各問いに答えなさい。



- (1) この立体の表面積を求めなさい。
- (2) この立体の体積を求めなさい。
- (3) この立体を辺BDを軸として1回転させるとき、立体の通過する部分の体積を求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。

[このページに問題はありません。]

4

次の各問いに答えなさい。(解答用紙には、答えのみを書きなさい。)

- (1) 下の□に「+」、「×」、「÷」のいずれかの記号をそれぞれ入れて式をつくります。記号を入れて、その式を計算した結果が整数になる記号の入れ方は全部で何通りありますか。ただし、□に入る記号は同じでも異なっていてもかまいません。

$$10 \square 4 \square 3 \div 2$$

- (2) 下の□に「+」、「×」、「÷」のいずれかの記号をそれぞれ入れて式をつくります。記号を入れて、その式を計算した結果が整数になる記号の入れ方は全部で何通りありますか。ただし、□に入る記号は同じでも異なっていてもかまいません。

$$10 \square 8 \square 6 \square 4 \square 2$$

[このページに問題はありません。]

5

2種類の商品 A, B があり、A には原価の 10% の利益を見込んで定価をつけ、B には原価の 20% の利益を見込んで定価をつけます。A 100 個分の原価の合計と B 80 個分の原価の合計が等しく、A を 100 個売ったときの利益より B を 80 個売ったときの利益の方が 4000 円多くなります。このとき、次の各問いに答えなさい。

(1) A, B の原価をそれぞれ求めなさい。

(2) A, B を合計 36 個仕入れてすべて売ったところ、A と B の個数を予定していた数とは逆にして仕入れてしまったため、利益が予定より 720 円少なくなりました。予定していた利益を求めなさい。

(3) A, B を合計 200 個仕入れて売ったところ、どちらか一方の商品だけが 50 個売れ残りました。そこで、売れ残った 50 個を定価の 20% 引きですべて売ったところ利益が合計で 7800 円となりました。仕入れた A と B の個数を求めなさい。

[このページに問題はありません。]

6

チョコレートとガムが合わせて 1000 個あります。チョコレートは同じ個数ずつ 4 人でわけると 3 個余り、同じ個数ずつ 5 人でわけると 3 個余ります。ガムは同じ個数ずつ 3 人でわけると 2 個余り、同じ個数ずつ 13 人でわけると 12 個余ります。チョコレートの個数を求めなさい。ただし、どちらも 100 個以上あるものとします。(解答用紙には、答えのみを書きなさい。)